

平成 29 年度事業報告

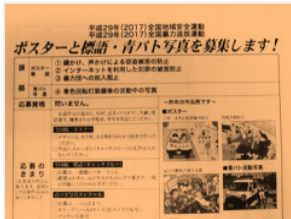
公益社団法人愛媛県防犯協会連合会における平成 29 年度事業結果について、下記のとおり報告します。

記

【公益目的事業】

事業項目	事業内容
1 防犯意識の普及及び高揚    	(1) 防犯ボランティアセミナーの開催 平成 29 年全国地域安全運動の実施に合わせて、本県では、平成 29 年 10 月 20 日、愛媛県美術館講堂において、県防連及び地区防犯協会の共催による、「えひめ安全・安心まちづくりセミナー2017」を開催。県下から約 150 名の防犯ボランティア等が参加して、 ○ 平成 29 年度防犯功労者表彰伝達式 ○ 日本防犯設備協会特別講師・富田俊彦さんによる講演「キノコおじさんの防犯日記」 ○ 学生ボランティア団体による活動報告。 等を行い、防犯ボランティアの皆さんの士気高揚、及び県下全域の防犯意識の高揚を図った。 (2) 広報紙「防犯愛媛」の作成発行 年 2 回（4 月・10 月）、合計 60,000 部を作成して県下各世帯で回覧。同広報紙には「防犯功労表彰式」「防犯ボランティアセミナー」等、当連合会の主要な活動記事を掲載して、県民の防犯意識の高揚に努めた。 (3) 啓発用チラシやポスターの配布 ア 子どもの連れ去り被害防止パンフレットの配布 「平成 29 年 11～12 月にかけて、愛大付属小学校の児童に対する“声掛け”事案が発生した」との新聞報道を受けて、当連合会では警察本部生企課と連携しながら『連れ去り被害防止』を呼びかけるパンフレット（小学生低学年用）400 部等を同小学校に配布して、被害の未然防止を図った。

事業項目	事業内容
    	イ 全国地域安全運動に関するチラシ等の配布 全国一斉に行われる全国地域安全運動（10/11～20）に合わせて、 ○ 全国地域安全運動チラシ 5,480 枚 ○ 全国安全運動ポスター 360 枚 を作成して県下に配布し、運動の盛り上げを図った。さらに、 ○ 冊子「女性安全マニュアル」4,000 部 ○ 冊子「ネット犯罪被害防止ハンドブック」4,000 部 を配布した。 ウ 日本マクドナルド社による啓発用チラシの提供 日本マクドナルド社より、子どもの犯罪被害の防止等の啓発用チラシ2万枚の提供があり、新入学児童等に配布した。 (4) タウン情報紙の活用 情報紙「リビングまつやま」2017 年末号（松山市内一円 185,050 部発行）の公告欄を活用して、侵入窃盗被害防止・特殊詐欺被害防止を呼びかけた。 (5) 犯罪防止のための啓発用DVD等の無償貸し出し 当連合会のホームページに、 ○ 「騙されません！その電話」 ○ 「だまされない！とられない！振り込め詐欺・ひったくりから自分を守る」 ○ 「どう防ぐ子供への犯罪～子供は地域で育てる」 ○ 「あなたの防犯度をチェック～身近で起こる犯罪の防止策」 等、防犯意識の向上を目的に制作されたDVDを紹介、希望者に無償で貸し出している。 (6) 当連合会ホームページを活用した広報活動 愛媛県防犯協会連合会では、ホームページに「各種防犯活動実施状況」「防犯功労者の表彰」「防犯ポスター展の開催予定」等を掲載し、その活動状況をタイムリーかつ具体的に報じた。

事業項目	事業内容
    	(7) 防犯モデルポスター・標語の募集と表彰・展示 ア 「全国統一ポスター・標語の募集」への応募 県内各地から応募のあった ○ ポスター (64 点) ○ 標語 (353 点) について当連合会で審査し、特に優秀な作品を全国防犯協会連合会の同募集に応募した。その結果、本県の標語 1 点 (松前町・小学生) が、佳作に選ばれた。 イ 大型商業施設で「ポスター・標語展」の開催 大型商業施設「エミフル MASAKI」の協力を得て、応募のあったポスター (64 点) と標語 (18 点) を、夏休み期間中 (8/22～31) に同施設内に展示して、来店するたくさんの人々の防犯意識の高揚を図った。 (8) 全国防犯ボランティアフォーラム等への参加 次世代防犯ボランティアリーダー育成を目的に、関係行事への積極的な参加に取り組んでいる。 (9) 振り込め詐欺等の被害防止活動 ア 「かもめーるハガキ」を活用した広報啓発活動 愛媛県遊技業協同組合から寄付された「かもめーるハガキ」5,000 枚に、当連合会が『振り込む前に家族・警察に相談してね』等と、特殊詐欺被害防止を呼びかける文言を印刷、愛媛県交通安全協会とのワンパック広報として、高齢者等を対象に各戸配布した。 イ ポケット・カレンダーの作成 当連合会に県内から応募のあった「全国統一ポスター・標語」の作品の中から選ばれた作品をモチーフにして、「ポケット・カレンダー」11,500 枚を作成し、関係機関・団体を通じて県下全域に配布した。 ウ 「菓子」配布による特殊詐欺被害防止の呼びかけ 防犯ボランティアセミナー等の関係行事において、参加者に対して協力企業が製造した「煎餅」(袋に『振り込みませんべい』と印刷) 計 300 袋を配布して、防犯意識の浸透を図った。

事業項目	事業内容
2 犯罪の予防及び 検挙に対する協力 援助   	(1) 防犯機器の普及 ア 防犯カメラ等の設置 状況に応じて、優先順位をつけ、費用対効果を検証しながら防犯カメラ等の設置に取り組んでいる。 イ 青色防犯パトロール車の無償貸与 日本宝くじ協会の助成事業として、全国防犯協会連合会から当連合会に贈呈された「青色防犯パトロール車（スズキ・アルト）」1台を、松山南地区防犯協会に無償で貸与した。（11月） (2) 少年指導委員に対する援助 風営適正化法に基づき、愛媛県公安委員会からの委嘱を受けて少年補導や風俗営業所への立ち入りを行う民間ボランティアの少年指導委員に対して、活動服や手引書等を無償で配布している。 (3) 犯罪検挙に対する協力援助 犯罪検挙や被害品の早期回復による被害者保護を目的に、愛媛県質屋組合連合会、愛媛県自転車商協同組合の各会員が、犯罪検挙や被害品の回復に関する活動に積極的に取り組めるよう、関係団体と連携して、被害額の一部を補填する等の協力援助に取り組んでいる。 (4) 自主防犯団体支援センター業務 自主防犯団体の活動が効果的に行えるよう、自主防犯団体設立のための助言・指導や、防犯活動に関する情報提供・装備品等の貸与、また各自主防犯団体相互の連絡協調を行っている。 具体例としては、学生ボランティア団体「4-Rings」の防犯ボランティアグループが取り組む学内自転車置き場における“鍵かけによる自転車盗難防止”の呼びかけ活動への助言を行った。また、同グループから相談のあった小学生見守り活動に関して、地区防犯協会支部との橋渡しによる連携促進に努めた。

事業項目	事業内容																		
3 少年の非行防止及び健全育成に対する協力援助  	(1) 広報資料を活用した非行防止及び健全育成の推進 各地区防犯協会等が各学校に出向いて“薬物乱用防止教室”を開催していることから、同教室で活用する資料として、「薬物乱用防止パンフレット」を本会から地区防犯協会に提供している。 (2) 全国統一ポスター・標語による非行防止及び健全育成の推進 児童、学生ら少年に、防犯モデルポスター作成に取り組ませることによって防犯意識の向上を図った。 (3) その他 「少年問題シンポジウム」(東京)に出席 全国少年警察ボランティア協会と全国防犯協会連合会の共催による「少年問題シンポジウム～少年の立ち直りに必要な地域の支援」(11/2 東京で開催)に当連合会から参加する等、少年問題に積極的に取り組んだ。																		
4 防犯功労者及び功労団体に対する表彰  	(1) 「愛媛県防犯協会連合会会長等」表彰(5月) <table border="0"> <tr> <td>ア 防犯功労者</td> <td>26名</td> </tr> <tr> <td>イ 防犯功労団体</td> <td>6団体</td> </tr> </table> (2) 「四国防犯協会連絡協議会会長等」表彰(9月) <table border="0"> <tr> <td>ア 防犯功労者</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>イ 防犯功労団体</td> <td>1団体</td> </tr> </table> (3) 「全国防犯協会連合会会長等」表彰(9月) <table border="0"> <tr> <td>ア 防犯功労者『金賞』</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>イ 防犯功労者『銀賞』</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>ウ 防犯功労者『銅賞』</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>エ 防犯功労団体</td> <td>1団体</td> </tr> <tr> <td>オ 功労ボランティア団体</td> <td>1団体</td> </tr> </table> 以上のとおり、防犯活動に顕著な功労が認められる者(団体)を表彰することにより、防犯活動に関わる者全員の士気の高揚を図った。 なお、全防連会長等表彰については、「平成29年全	ア 防犯功労者	26名	イ 防犯功労団体	6団体	ア 防犯功労者	7名	イ 防犯功労団体	1団体	ア 防犯功労者『金賞』	1名	イ 防犯功労者『銀賞』	2名	ウ 防犯功労者『銅賞』	6名	エ 防犯功労団体	1団体	オ 功労ボランティア団体	1団体
ア 防犯功労者	26名																		
イ 防犯功労団体	6団体																		
ア 防犯功労者	7名																		
イ 防犯功労団体	1団体																		
ア 防犯功労者『金賞』	1名																		
イ 防犯功労者『銀賞』	2名																		
ウ 防犯功労者『銅賞』	6名																		
エ 防犯功労団体	1団体																		
オ 功労ボランティア団体	1団体																		

事業項目	事業内容
4 防犯功労者及び功労団体に対する表彰	国地域安全運動中央大会」(9/28 東京・明治記念館) で表彰式が行われ、本県からは2団体3名が出席し受賞した。さらに同受賞者については、後日(10/20)松山市内で開催した街づくりセミナーで表彰伝達式を行い、警察本部長及び当連合会会長から表彰状等が手渡された。
5 暴力排除活動の協力支援  	(1) ポスター・標語の募集 「暴力団追放」をテーマとしたポスター・標語の募集活動に取り組み、全国統一暴追ポスター等の募集に応募した。 (2) 愛媛県暴力追放推進センターの評議員として協力 当連合会専務理事が愛媛県暴力追放推進センターの評議員として同活動を支援した。 (3) 第26回暴力追放県民大会への参加 愛媛県暴力追放推進センター及び愛媛県銃器薬物対策推進本部の共催による「愛媛県暴力追放県民大会」(11/16 松山市民会館)に出席する等して大会の盛り上げに努めた。
6 犯罪被害者等への協力支援 	(1) 「被害者支援センターえひめ」の役員として協力 当連合会専務理事が、「被害者支援センターえひめ」の役員(監事)に就任して、同センターの総会・理事会に出席する等、連携した活動を展開した。 (2) 犯罪被害者週間における広報啓発活動に参加 愛媛県犯罪被害者支援連絡協議会が主催する「広報啓発活動」(11/19 エミフル MASAKI)に参加した。 (3) 記念行事の後援 被害者支援センターえひめが主催する「犯罪被害者週間記念講演会」(11/23、松山市総合福祉センター)の開催に関して、当連合会が後援して、行事の盛り上げに努めた。

事業項目	事業内容
7 風俗環境浄化対策の推進 	(1) 風俗環境浄化対策 公安委員会から「愛媛県風俗環境浄化協会」として指定を受けて、県内の風俗環境の浄化活動に努めた。 (2) 風営管理者講習を開催 上記指定に基づき、愛媛県からの委託を受けて「風営管理者講習」（法定の定期講習）を実施した。本年は“1号・2号・3号営業（接待飲食業営業）”及び“特定遊興飲食店営業”を対象に、東予・中予・南予で計8回開催し、計209名の風営管理者が受講した。
8 防犯モデルマンションの登録 	(1) 審査委員の体制を維持 防犯モデルマンション等審査委員会（一級建築士、防犯設備士等4人構成）の体制を維持し、同モデルマンションの申請等への迅速的確な対応に努めた。 (2) 愛媛県マンション等防犯連絡協議会との連携 同協議会の総会（7/27 ホテルトップイン）に出席する等して、マンション関係者との連携に努めた。
9 自転車防犯登録 	(1) 自転車防犯登録事業の推進 自転車防犯登録実施指定団体として、当連合会傘下の防犯登録所（150ヵ所）に、当連合会作成の防犯登録促進ポスターを配付する等して、年間約70,000件を登録処理した。 (2) 自転車防犯登録事業の点検整備 もう一つの指定団体である愛媛県自転車商協同組合と連携して、“迅速的確な登録手続きの推進方策”について協議する等、利用者の立場に立った対応を確認した。また、登録料については全国標準に見合う適正な額（500円 → 600円）に見直した。

【収 益 事 業】

事 業 項 目	事 業 内 容
1 原動機付自転車、自動二輪車の防犯登録事業 	当連合会では、公益目的事業に資するための収益事業として、一般社団法人「日本二輪車普及安全協会」との委託契約により、同協会が行う“グッドライダー防犯登録”事業（原付車・自二車の盗難防止等を目的）に関する『防犯登録票のデータ化』事業に取り組んだ。年間、約 10,000 件余りのデータを入力することによって収益を得た。

【会 議 等 の 開 催 及 び 出 席】

種 別	会 議 名 等
1 総会・理事会等の開催	(1) 監査受監（平成 28 年度事業報告、決算報告） ◇ 平成 29 年 4 月 12 日 四国中央市(石川監事) ◇ 平成 29 年 4 月 13 日 八幡浜市（大城監事） (2) 平成 29 年度第 1 回定例理事会 ◇ 平成 29 年 4 月 24 日 伊予鉄会館 (3) 平成 29 年度定時総会 ◇ 平成 29 年 5 月 23 日 伊予鉄会館 (4) 平成 29 年度臨時理事会 ◇ 平成 29 年 5 月 23 日 伊予鉄会館 (5) 書面表決（賛助会員の新規入会の件） ◇ 平成 29 年 7 月 25 日 (6) 平成 29 年度第 2 回定例理事会 ◇ 平成 30 年 2 月 22 日 伊予鉄会館
2 全国等会議への出席	(1) 平成 29 年度都道府県防犯協会専務理事・事務局長会議及び風俗環境浄化事業運営管理者研修会 ◇ 平成 29 年 4 月 21 日 東京都内 (2) 第 56 回四国防犯協会連絡協議会総会 ◇ 平成 29 年 6 月 28 日 香川県高松市 (3) 平成 29 年全国地域安全運動中央大会 ◇ 平成 29 年 9 月 28 日 東京都内
3 公益法人に対する立入検査	公益法人認定法第 27 条 1 項 及び 第 59 条 1 項の規定に基づく「立入検査」を受検。 ◇ 実 施 日 平成 30 年 1 月 10 日 ◇ 実施場所 公益社団法人愛媛県防犯協会連合会事務所

種 別	会 議 名 等
3 公益法人に対する立入検査	◇ 実 施 者 愛媛県警察本部生活安全企画課 警 部 山本 充 警部補 安藤 俊太郎 警部補 岡崎 利樹 ◇ 対 応 者 愛媛県防犯協会連合会事務局 事務局長以下3名
4 他団体の会議などへの出席	(1) 平成29年愛媛県銃器薬物対策推進本部幹事会 ◇ 平成29年4月25日 愛媛県庁 (2) 少年指導委員委嘱式 ◇ 平成29年4月26日 警察本部 (3) 学校トラブルサポートチーム打合せ会 ◇ 平成29年4月28日 愛媛県庁 (4) 社会を明るくする運動愛媛県推進委員会 ◇ 平成29年5月17日 松山市総合福祉センター (5) 被害者支援センターえひめ・監査（監事として） ◇ 平成29年5月22日 同センター事務所 (6) 愛媛県青少年育成協議会・監査（監事として） ◇ 平成29年5月24日 愛媛県庁 (7) 愛媛県警生活安全課長会議 ◇ 平成29年5月26日 愛媛県美術館講堂 (8) 愛媛県遊技業組合・通常総会 ◇ 平成29年5月30日 松山国際ホテル (9) 犯罪被害者支援センターえひめ・理事会 ◇ 平成29年5月31日 松山市ハーモニープラザ (10) 平成29年度青少年育成協議会・第1回連絡会 ◇ 平成29年6月6日 愛媛県庁 (11) 暴力追放センター定時評議委員会 ◇ 平成29年6月8日 松山東京第一ホテル (12) かもめーる贈呈式（愛媛県遊技業組合より） ◇ 平成29年6月16日 県警本部 (13) 犯罪被害者支援センターえひめ・総会 ◇ 平成29年6月16日 えひめ共済会館 (14) 愛媛県少年補導委員連絡協議会・総会 ◇ 平成29年6月23日 松山市青少年センター (15) 愛媛県犯罪被害者支援連絡協議会・幹事会 ◇ 平成29年7月14日 えひめ共済会館

種 別	会 議 名 等
4 他団体の会議などへの出席	(16) 平成 29 年度愛媛県非行防止対策協議会総会 ◇ 平成 29 年 7 月 21 日 松山市青少年センター (17) 青少年の非行・被害防止県民大会 ◇ 平成 29 年 7 月 23 日 愛媛県生涯学習センター (18) 愛媛県マンション等防犯連絡協議会・総会 ◇ 平成 29 年 7 月 27 日 ホテルトップイン (19) 平成 29 年度青少年育成協議会・第 2 回連絡会 ◇ 平成 29 年 10 月 11 日 愛媛県庁 (20) 犯罪被害者支援センターえひめ・理事会 ◇ 平成 29 年 10 月 17 日 松山市ハーモニープラザ (21) 愛媛県コンビニエンスストア等深夜営業店防犯協力会・総会 ◇ 平成 29 年 10 月 19 日 警察本部 (22) 薬物乱用防止中予地区大会 ◇ 平成 29 年 11 月 13 日 中予地方局 (23) 第 25 回暴力追放県民大会 ◇ 平成 29 年 11 月 16 日 松山市民会館 (24) 愛媛県青色パトロール隊連絡協議会・総会 ◇ 平成 29 年 11 月 7 日 警察本部 (25) 愛媛県青少年育成推進ブロック大会 ◇ 平成 30 年 1 月 21 日 松山市青少年センター (26) 創ろう！シルバーセーフティ愛媛推進会議 ◇ 平成 29 年 1 月 30 日 松山南警察署 (27) 愛媛県犯罪の起きにくい安全で安心なまちづくり 推進本部会議 ◇ 平成 29 年 1 月 31 日 愛媛県庁 (28) 犯罪被害者支援センターえひめ・理事会 ◇ 平成 30 年 3 月 22 日 松山市ハーモニープラザ